

真庭市立 中央図書館

地域と学校の協働で子どもの読書活動推進!

岡山県教育委員会では、「自ら本を読み、読書を通じて自分の生活をより豊かにできる子どもを育てる」ことを目指して、子どもの読書活動を推進しています。そのような中、津山教育事務所管内では、全10市町村に「子ども読書活動推進計画」が策定され、読書活動のより一層の推進が図られています。今号では、地域と学校の協働で、様々な取組を実施されている、真庭市立中央図書館の取組を紹介いたします。（令和4年度文部科学大臣表彰受賞「子ども読書活動優秀実践図書館」）



自動車文庫「ブックるんまにわ」



図書館を使おうクイズコーナー



自由製作活動



職場体験



学校図書館蔵書のデータベース化作業



真庭市立中央図書館



まにわとしょかんチャンネル(収録風景)



真庭市立中央図書館
司書 上杉 朋子 氏

真庭市立中央図書館では、子どもたちが図書館に親しみを持てるよう、地域の方々と共に「放課後等デイサービスを利用する子どもたちの職場体験」、「まにわとしょかんチャンネルの配信」などの取組を実施しています。これらの取組が、子どもたちの読書活動へとつながり、その読書活動を通じて、子どもたちが未来へ向けて、自分自身を成長させるための手がかりや、新たな発見や出会いを得ることができればと思っています。これからも、気軽にいつでも立ち寄れるような場になることを目指して、地域の方々と共に頑張っていきたいと思っています。



百科事典を使ったなぞときイベント

